

リアネットE工法 使用材料

材 料	製 品 名	組 成 ・ 仕 様 など	荷 姿
プライマー	CIプライマーAP	水系エポキシ樹脂	16kg/缶セット (A・B剤 各8kg)
主材	リアネットコートWGR	アクリルゴム系エマルジョン(下塗り・中塗り用)	16kg/缶
	リアネットコートWGR(パターン) 〃 (パターンB)	〃 (ローラー仕上げ用) 〃 (吹付け仕上げ用)	18kg/缶 〃
	CIトップS(リアネットトップWG-S)	水系アクリルウレタン樹脂	15kg/缶
トップコート	CIトップU(リアネットトップWG-U)	弱溶剤形アクリルウレタン樹脂	15kg/缶セット (主剤:13kg、硬化剤2kg)
	CIトップシリコン(リアネットトップSi)	水系アクリルシリコン樹脂	15kg/缶
ネット	リアネット専用ネット MCネット	ビニロン製2軸ネット ポリプロピレン製2軸ネット	幅110cm×100m巻 〃
アンカーピン	MCアンカー	SUSXM7製機械式アンカーピン、φ6mm 長さ:30、50、60、70mm(80mm以上は受注生産) ワッシャー:φ25	200本/セット (100本/箱×2)
アンカーピン	MCアンカー・ALC	SUSXM7製ALC用アンカーピン、φ5mm 長さ:60mm ワッシャー:φ25	200本/セット (100本/箱×2)

■工法開発  株式会社 コンステック

■材料開発  三菱ケミカルインフラテック株式会社



正しい診断・たしかな施工

株式会社 **コンステック**

URL <https://www.constec.co.jp>
Mail info@constec.co.jp



ホームページ



事業所一覧

- 本 社 〒540-0031 大阪市中央区北浜東4-33 北浜ネクスビル
TEL(06)4791-3100(代) FAX(06)4791-3102
- 支 店 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・神戸・松山・広島・福岡
- 営業所 帯広・福島・新潟・横浜・富山・金沢・福井・静岡・高松・高知
山口・北九州・長崎・熊本・鹿児島・沖縄



コンすけ



Tough on Earthquake
リアネットE工法

 **コンステック**

地震時の剥落防止+ 防水性能を最長20年保証します。

最長20年保証します。

私たちはこれまで、リアネットE工法を施した外壁改修部に対して、既存の外壁仕上げ材の剥落と漏水に対して最長10年間の施工保証を提供してきました。

開発から15年超経過し、これからもリアネットE工法を適切に維持管理していくため、今回、リアネットE工法の再改修方法について整備しました。

所定の点検を行い、安全性を確認したうえで再改修を行うことで、さらに施工保証を延長します。つまり、リアネットE工法による初めての改修から最長10年、そして再改修でさらに最長10年、合わせて最長20年の施工保証を提供します。

業界初!! メンテナンスで施工保証が延長。

改修後の維持管理方法について、(一財)日本建築センター建築技術審査証明の技術評価を取得しました。10年を目途に点検を行い、ひび割れやチョーキング、ピンの抜け等の不具合部を修繕して、必要に応じて全面改修を行います。

再改修時工程

- ※1 (1)一次改修部の目視検査・破壊調査
- (2)主材中塗り(1~2回)
- (3)模様付け
- ※2 (4)トップコート塗布(2回塗り)

竣工後



改修

10年保証

再改修

さらに10年保証

1年目

10年目

20年目

最長20年保証

※1 2018年、3月当社調べ

※2 再改修前に既存のピン、ネット等の物理試験を行い、基準を満たしている必要があります。

Resolution

01 4つの特徴!

1 大地震でも強い

技術審査証明、大学や関連機関による耐震実験や検証を行い、福岡西方沖地震、東北地方太平洋沖地震、熊本地震等の大地震でも外壁剥落事故は発生しませんでした。

2 防水効果で建物の劣化を防止

よく伸びて割れない、剥がれない高弾性アクリルゴムを使用し、中性化抑制・塩害抑制・その他外的劣化因子を遮断し建物を守ります。

3 既存仕上げを残したまま施工可能

既存仕上げの上から剥落防止層と新規仕上げ層を一体化した工法のため、工期を短縮できます。廃材低減と水系エコ材料の使用で環境にも優しい工法です。

4 メンテナンスで10年保証延長

リアネットE工法は施工後10年経過後、メンテナンス層を施工することで耐疲労性を存続させ、さらに10年保証を延長します。(建築技術審査証明取得済み)

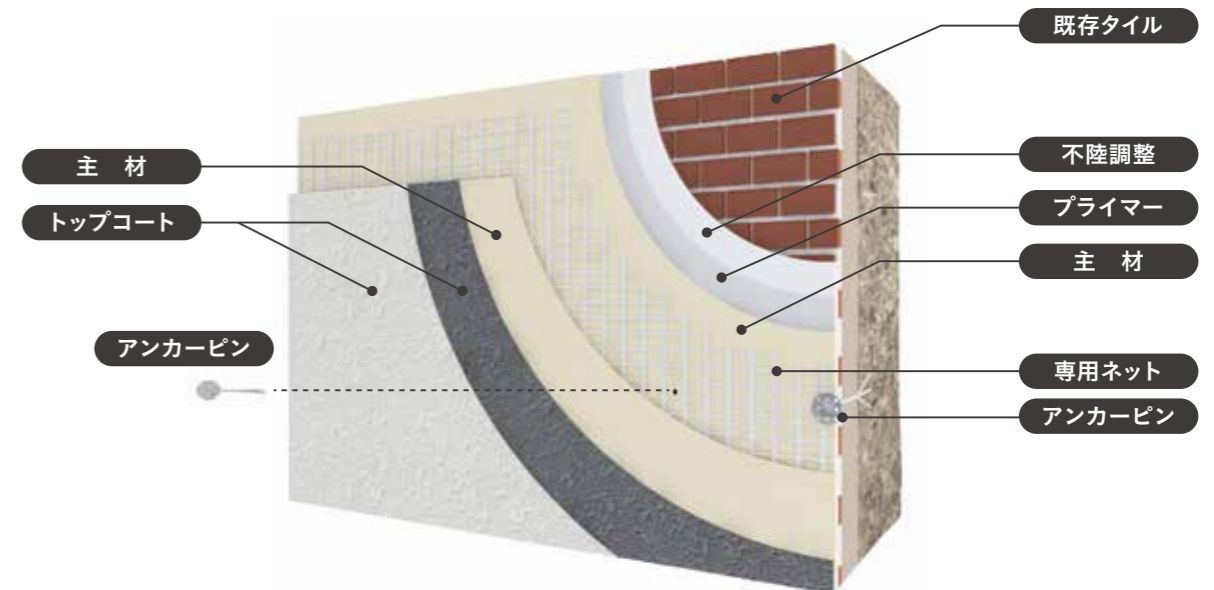
Resolution

02 断面構成

- 高さ60mの建築物まで適用可能
- タイル壁の改修に最適

リアネットE工法は、外壁をピンとネットでしっかりと固定し、耐候性・柔軟性に優れた高弾性アクリルゴム系塗膜防水材で建物全体を被覆する工法です。

高弾性の高い防水性と伸縮性で漏水や気象条件による外壁劣化を防止し、建物のロングライフをはかるとともに、外装材のひび割れ・剥落を防ぎます。



なぜリアネットE工法が選ばれるのか!

*** 証明

「リアネットE工法」の技術審査証明

(一財)日本建築センターによる技術審査証明により、「リアネットE工法」の剥落防止性・防水性・耐候性・環境性能・施工技術体制が証明されました。



(一財)日本建築センター
技術審査証明取得
「BCJ-審査証明-142」

*** 検証

大地震を模擬した検証実験

大地震に対する外壁剥落防止効果の検証の結果、剥落は勿論、ひび割れすら生じない優れた結果を残しました。

層間変形角1/75(大地震を想定)時の壁面破壊状況



一般タイル壁 リアネット壁

*** 実証

実際の地震被害地で、耐震性が実証

地震発生後に、調査を行った結果、外壁材の剥落、補修面のひび割れも発見されませんでした。

推定震度5弱
オフィスビル▶



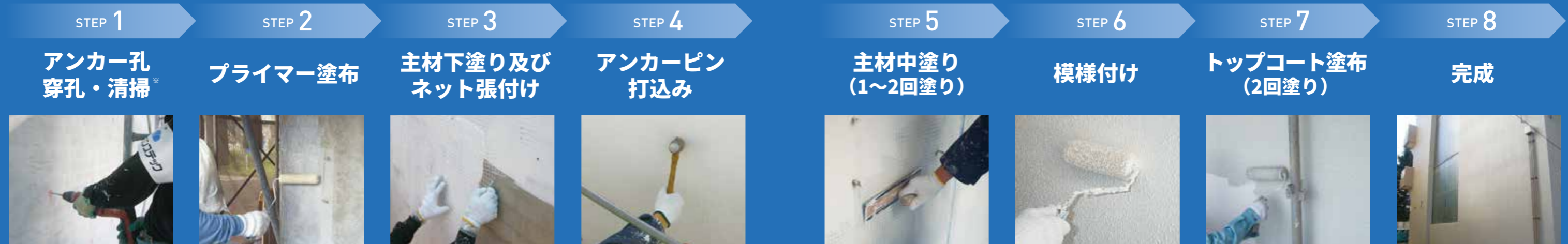
「リアネットE工法」は2008年に

NTTファシリティーズ、株式会社 コンステック、三菱ケミカルインフラテック株式会社によって共同開発された工法です。

03 施工手順

リアネット工事

必要に応じて、前処理、不陸調整を行った後、リアネット工事に移ります。リアネット工事の施工手順は次の通りです。



※既存仕上げの種類によっては(リシン・吹付タイルなど)、ネット張付け後に行う場合があります。

施工例

施工例 1 Mビル



施工例 2 Mビル



施工例 3 Kビル

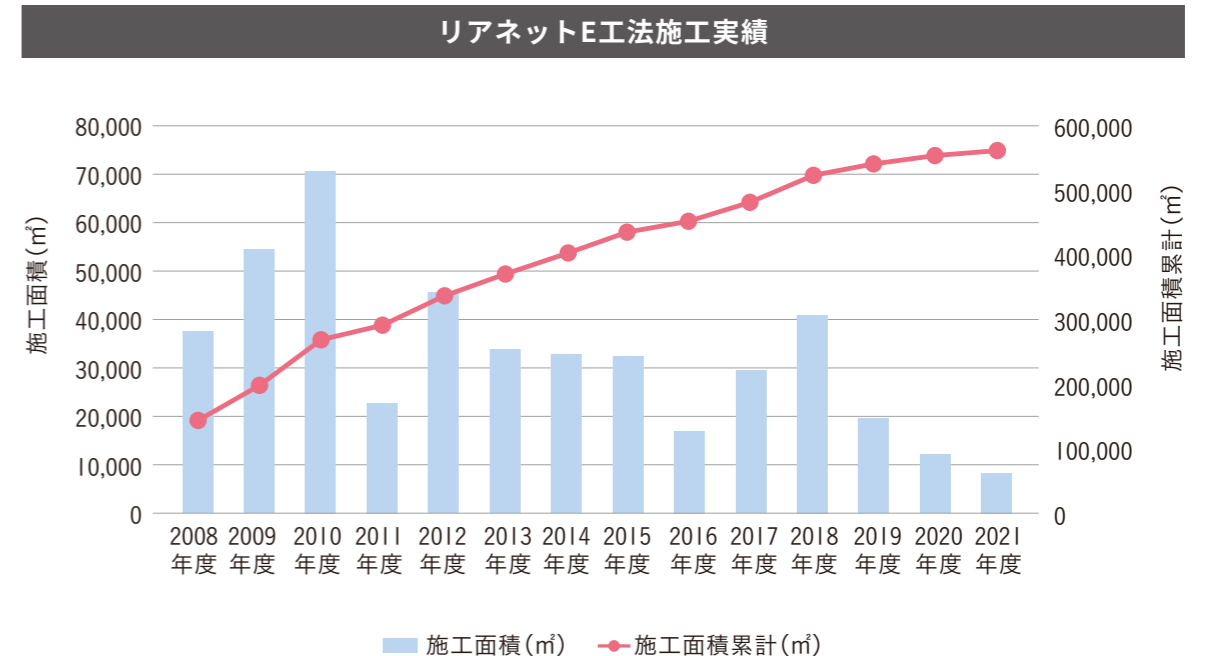


施工例 4 Oビル



これまでの施工面積は東京ドーム10個分

信頼性の高いリアネット工法は、過去10年以上にわたり、たくさんの施工実績があります。その施工面積は累計で50万㎡、実に東京ドームの10倍の面積になります。



美装性アップの応用工法、
石材調仕上げ

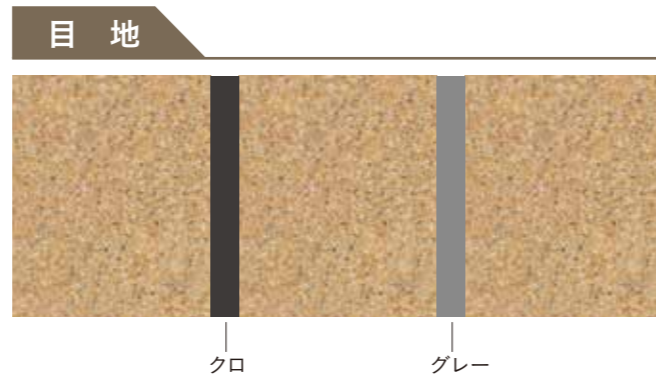
リアストーン仕上げ

防水・耐久性・剥落防止に優れたリアネットE工法の応用技術。
ひび割れが生じにくい柔軟型石材調外壁で
長期に渡り建物を美しく保護します。

リアストーン仕上げ
+ 美装性 高級感

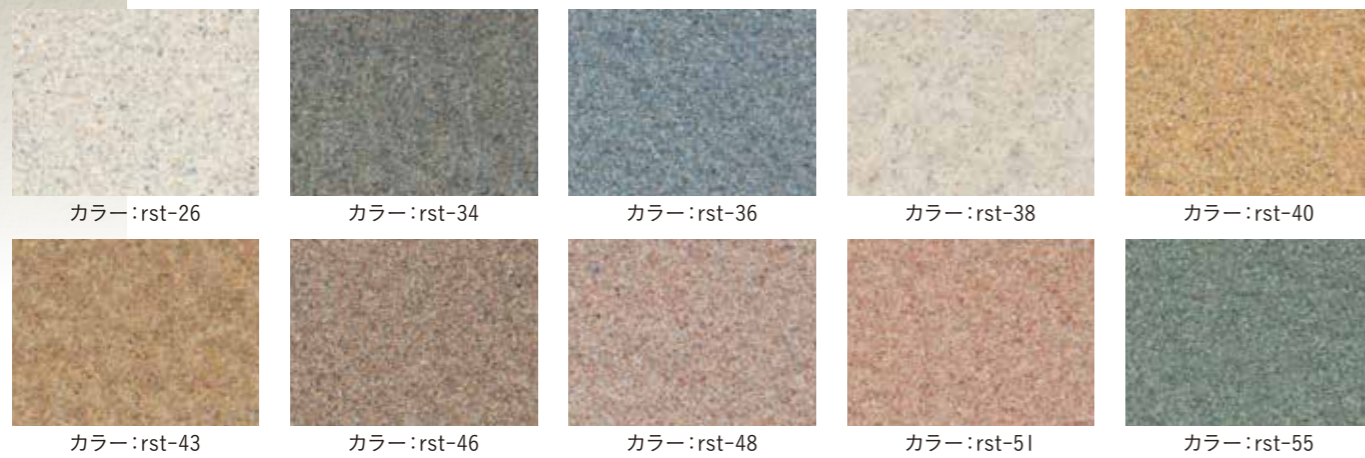
リアネットE工法
防水効果
地震に対する安全性
剥落防止

自由な目地割と多彩な色調で
建物を華やかに彩ります。



主な質感・色調

※色の選定は現物見本でご確認ください。オプションでもご注文を承ります。



施工例



●カラー：rst-42

●カラー：rst-33

ALC仕様は、審査証明適用範囲外となります。

鉄骨構造のALC外壁用外装仕上げ剥落防止技術

ALC仕様

ALC外壁仕上げを柔軟性・強靭性に優れた改修層で被覆・保護し、外装デザインを一新します。

「外装デザインの一新」はもちろんのこと「パネルの保護効果
(クラックの保護・漏水の防止・パネル片の落下予防)」に優れます。

外装デザインを一新

パネルの目地消しや、
仕上げカラーの選択が可能です。

ALCパネルの保護

ALCパネルに防水性を付与し、
塗膜とネットの複合補強で
クラックを保護します。

タイル、モルタル等の 剥落を防止

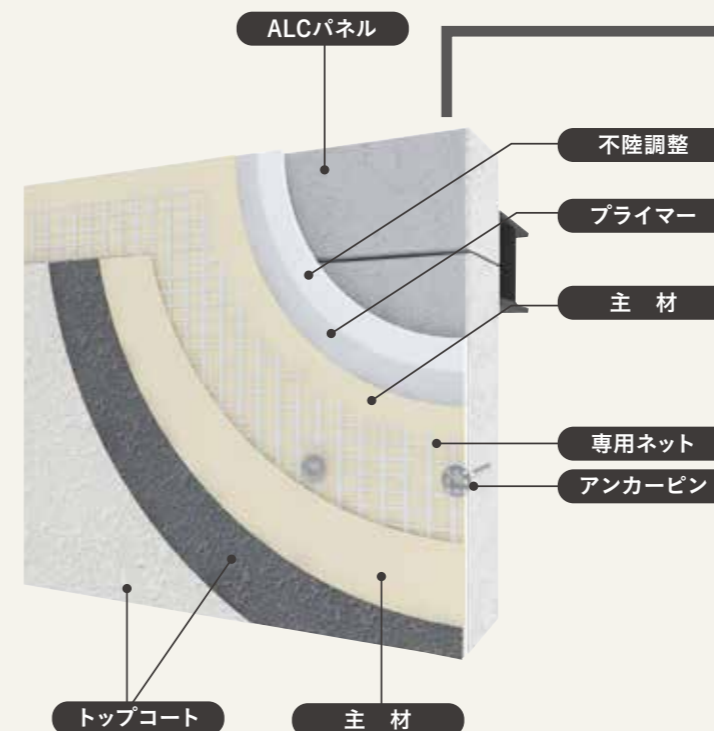
ALC用の特殊アンカーを併用します。

ALC仕様の構成断面

施工手順はALCパネルの目地処理・不陸調整を行い、
前ページと同様に進めます。塗材仕上げやタイル仕上げ
の場合も事例がございます。

■タイル仕上げの場合

※既存タイル仕上げの事例もあります。
詳しくは担当者へご相談下さい。



■仕上がりイメージ 大壁風なアレンジも可能

